

別添資料2-1

平成24年度一関一高シラバス

教科 英語

第1学年 A組～F組

科目	英語 I	目標	単位数 6 単位		
			時数	210	時間
1. 英語を聞くことに慣れ、情報や考えを理解したり概要や要点を捉えることができる。 2. 既習の表現を用いてテーマに沿って簡潔に書くことができる。 3. 説明や論議などを適切な語彙で読み、書き手の考えや情報を理解することができる。 4. 既習の表現を用いて自分の考えを話し、積極的にコミュニケーションを図ることができる。					
使用教科書・副教材 POLESTAR English Course I					
期	月	学習項目(単元)	学習事項	備考	
1	4	Lesson 1 How do you spell it?	Lesson 1 (1)英語の綴り間違いに関するエッセイを読んで日本語と英語の違いを理解する。 (2)文法事項: to不定詞の名詞的用法と動名詞, It is ~ for人 to... (3)重要表現: make sure that, have an influence on 等	★文法参考書 新総合英語 ★文法問題集 英文法教室 総合英語be Endeavor 新総合英語活用ドリル ★長文読解 (速読) Mileage Reader1 (総合) WIDE ANGLE 1 ★その他 夢をかなえるリスニング 英文法リアクション・トレーニング	
	5	Lesson 2 Fifty Years of Snoopy	Lesson 2 (1) Snoopyの作者のシュルツ氏の人生から仕事の喜びを知る (2) 文法事項: 現在分詞・過去分詞の形容詞用法, to不定詞の形容詞・副詞用法, 現在完了形と現在完了進行形。 (3)重要表現: be about to~, some..., others~ 等		
	6	Lesson 3 The Story of Sushi	Lesson 3 (1)日本の寿司の起源と変遷を知り、食文化について見直す。 (2)文法事項: 関係代名詞(who, which that whose), It seems that と It seems to ~ (3)重要表現: as well as, either A or B 等		
評価方法と評価のポイント		関心・意欲・態度: 言語活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。 表現: 既習の文法事項を用いて、60-second talkをする事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で4.0語以上の文が書ける。 知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。 理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(6.0 WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。			
2	6	Function 1 Let's Start with Octopus	Function 1 (1)寿司屋での会話文を通して食事に誘う際の自然な表現を学ぶ。 (2)重要表現: 勧誘・提案 Why don't you ~? / Would you like to ~? 依頼 Could you ~? Would you ~? 意図 I'd like to ~?	★文法参考書 新総合英語 ★文法問題集 英文法道場 総合英語be Endeavor 新総合英語活用ドリル ★長文読解 (速読) Mileage Reader1 (総合) WIDE ANGLE 1 ★その他 夢をかなえるリスニング 英文法リアクション・トレーニング	
	7	Lesson 4 Look at the person I am Inside	Lesson 4 (1)南アフリカの脳性麻痺の少女へのインタビューを通してバリアフリーについて考える。 (2)文法事項: S+V+O(what 節), 過去完了, 関係代名詞のwhat (3)重要表現: as ~ as, What is A like? 等		
	8	Lesson 5 Into the Deep	Lesson 5 (1)深海探査機Deep Flightと人類にとって未知の世界である深海について学ぶ。 (2)文法事項: S+V+O+O(原形不定詞), 関係副詞, 部分否定(not everyone) (3)重要表現: so that構文, not everyone(部分否定) 等		
評価方法と評価のポイント		関心・意欲・態度: 言語活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。 表現: 既習の文法事項を用いて、90-second talkをする事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で5.0語以上の文が書ける。 知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。 理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(7.0 WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。			
3	9	Lesson 6 The Trip That Changed My Life	Lesson 6 (1)写真家星野道夫氏がアラスカの寒村で体験したエッセイを読む。 (2)文法事項: SVO(現在分詞), 現在分詞の分詞構文, 強調構文 (3)重要表現: be willing to~, 付帯状況の with 等	★文法参考書 新総合英語 ★文法問題集 英文法道場 総合英語be Endeavor 新総合英語活用ドリル ★長文読解 (速読) Mileage Reader1 (総合) WIDE ANGLE 1 ★その他 夢をかなえるリスニング 英文法リアクション・トレーニング	
	10	Function 2 May I Wear Shorts?	Function 2 (1)タイの修学旅行での会話を通して、許可・謝罪・禁止の表現を学ぶ。 (2)重要表現: 許可 May I? / Can I? 謝罪 I'm sorry 禁止 You shouldn't / I'm afraid you can't		
	11	Lesson 7 Ono Yokoo: The World's Most Famous Unknown Artist	Lesson 7 (1)オノ・ヨーコの作品に込められたメッセージや想像力の大切さを学ぶ。 (2)文法事項: SVOO(why/how), 仮定法過去 (3)重要表現: including~, not only~, but... 等		
評価方法と評価のポイント		関心・意欲・態度: 言語活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。 表現: 既習の文法事項を用いて、2-minute talkをする事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で6.0語以上の文が書ける。 知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。 理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(7.0 WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。			
4	11	Lesson 8 Rice and Ducks: A Winning Combination	Lesson 8 (1)環境と人に優しいアイガモ農法の紹介。食品の安全性について考える。 (2)文法事項: SVOO(現在分詞), 仮定法過去完了, 助動詞+受け身 (3)重要表現: S be that ~, 過去の習慣を表すwould	★文法参考書 新総合英語 ★文法問題集 英文法道場 総合英語be Endeavor 新総合英語活用ドリル ★長文読解 (速読) Mileage Reader1 (総合) WIDE ANGLE 2 ★その他 夢をかなえるリスニング 英文法リアクション・トレーニング	
	12	Function 3 You Should Praise Your Pup Right Away	Function 3 (1)次の飼育方についての会話を通して、アドバイスの仕方や要点を挙げる表現を学ぶ。 (2)重要表現: アドバイス You should ~ / I suggest ~, 要点を挙げる First, Second, Third Short Story		
	1	Short Story The Fall of Freddie the Leaf	(1)中学校で既習の教材の原文を80WPMで読んで、内容を理解する。 (2)類似の初見のエッセイを読んで死生観について考える。		
評価方法と評価のポイント		関心・意欲・態度: 言語活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。 表現: 既習の文法事項を用いて、2-minute talkをする事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で7.0語以上の文が書ける。 知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。 理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(8.0 WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。			
学力向上のためのアドバイス・授業を受けるに当たって守ってほしい事項等 1. 授業では積極的に言語活動に参加しましょう。間違いを恐れず、どんどん英語を話しましょう。 2. 自分で発音できない英語は聞き取れません。リスニングの向上のために教科書の「音読」を毎日しましょう。英語らしい発音も心がけましょう。 3. 長文はWPMを意識しながら読み、分からない単語は推測して読めるように心がけましょう。 4. 新出の単語、文法は必ず復習し、どんどん覚えて使ってみましょう。 5. 教科書、参考書、辞書は必ず持参し、忘れ物がないようにしましょう。辞書(紙のもの)を使いこなせるようになる。 6. 「骨太の英語力」を身につけるためには家庭学習が必須です。課題は全てこなし、期限を守って提出しましょう。					

別添資料2-2

平成25年度一関一高シラバス

教科 英語

第2学年 A組～F組

科目	英語 II	目標 4技能(読む・聞く・話す・書く)のバランスが取れ、積極的に英語を使えるようにする。	単位数	4	単位
			時数	140	時間
使用教科書・副教材		POLESTAR English Course II			
期 月	学習項目(単元)	学習事項	備考		
1	Lesson 1 Travel Manners	Lesson 1 (1)異文化のタブーやジェスチャーを通して非言語コミュニケーションの大切さを理解する。 (2)文法事項: to-不定詞の受動態 / might would could(丁寧・控えめな推量) / 前置詞+関係代名詞 (3)重要表現: be 動詞+being / when [while] (S be) doing 等	新総合英語 スクランブル(英語問題総合演習) 速読英単語 CROSS BEAM		
	Lesson 2 Visitors of the Night	Lesson 2 (1)睡眠サイクルやフロイトの夢診断を通して夢のメカニズムを考える (2)文法事項: 関係代名詞の継続用法 / 助動詞+have+過去分詞 / 完了不定詞 (3)重要表現: 関係副詞の省略 / S + V + whether 等			
	Function 1 I'm concerned about David	Function 1 (1)留学生のDavidとリカの会話から「同情する」「感謝する」表現を学ぶ (2)重要表現: 感情を伝える I'm really glad / 同情 I'm sorry to hear that / 感謝: Thanks for			
評価方法と評価のポイント	<p>関心・意欲・態度: 音読活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。</p> <p>表現: 既習の文法事項を用いて、自分の意見を述べる事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で80語以上の文が書ける。</p> <p>知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。</p> <p>理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(80WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。</p>				
2	Lesson 3 Doctors to the world	Lesson 3 (1)シエラレオネで活動した医師の体験を通して国境なき医師団の活動について学ぶ。 (2)文法事項: 過去分詞を用いる分詞構文 / 複合関係代名詞 / 関係代名詞の継続用法(of which) (3)重要表現: the same ~ as / 数詞 out of 数詞	新総合英語 スクランブル(英語問題総合演習) 速読英単語 CROSS BEAM Letters from Africa		
	Lesson 4 Living with Movies - Toda Natsuko	Lesson 4 (1)字幕翻訳家の戸田奈津子さんのエッセイを読んで、翻訳家になった経緯や字幕作成の手順と苦勞を学ぶ。 (2)文法事項: 完了形の名詞構文 / 未来進行形 / 同格のthat (3)重要表現: It was not until ~ that / 名詞構文			
	Looking for Information	Looking for information (1)20世紀における最大の発明は何か、アンケート結果のグラフと説明文から必要な情報を探し出す。 (2)情報検索のScanningについて学ぶ			
評価方法と評価のポイント	<p>関心・意欲・態度: 音読活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。</p> <p>表現: 既習の文法事項を用いて、自分の意見を述べる事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で90語以上の文が書ける。</p> <p>知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。</p> <p>理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(80WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。</p>				
3	Lesson 5 Future Talk: An Interview with Bill Gates	Lesson 5 (1)ビル・ゲイツへのインタビューを通して、今後の私達の生活の姿容について学ぶ。 (2)文法事項: 形式目的語のit / 進行形の受動態 / 複合関係代名詞(whatever / whoever / whichever) (3)重要表現: 付帯状況 with O 過去分詞 / Once ~ 等	新総合英語 スクランブル(英語問題総合演習) 速読英単語		
	Lesson 6 Smart Guessing	Lesson 6 (1)E・フェルミが提唱したフェルミの法則に基づいて、問題解決の方法を読み取る。 (2)文法事項: 関係副詞の継続用法 / 仮定法現在 / 否定形の名詞構文 (3)重要表現: Suppose / 無生物主語構文			
	Function 2 Aliens May Be Hiding from Us	Function 2 (1)E・フェルミの疑問「宇宙人が存在するのなら、どこにいるのか」を考え「確信・推測」表現を学習する (2)重要表現: 確かさの度合いを伝える I'm convinced that ~			
評価方法と評価のポイント	<p>関心・意欲・態度: 音読活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。</p> <p>表現: 既習の文法事項を用いて、自分の意見を述べる事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で100語以上の文が書ける。</p> <p>知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。</p> <p>理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(90WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。</p>				
4	Lesson 7 In Search of Light	Lesson 7 (1)ゴッホの人生を作品とからめて紹介した文を通し、その生涯を読み取る。 (2)文法事項: S + 知覚・使役動詞 + O + 過去分詞 / 動名詞の意味上の主語 (3)重要表現: the first half of ~ / as far as ~ be concerned	新総合英語 スクランブル(英語問題総合演習) 速読英単語 Forrest Gump		
	Lesson 8 Will This be the Bio-Century?	Lesson 8 (1)遺伝子組換え作物に期待されること、逆に懸念されることについて賛成・反対両方の視点から考える。 (2)文法事項: 実現性の低い仮定 (If A were to ~ , If S should ~) / 未来完了 / 結果を表す不定詞 (3)重要表現: used to do / can afford to do			
	Function 3 What Do You Think of Cloning Your Pet?	Function 3 (1)クローンペットについて語る養犬家の会話から「賛成・反対」の表現を学習する (2)重要表現: 賛成する I agree with ~ / 反対する I don't agree with ~ / 意見を述べる In my opinion			
評価方法と評価のポイント	<p>関心・意欲・態度: 音読活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。</p> <p>表現: 既習の文法事項を用いて、自分の意見を述べる事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で100語以上の文が書ける。</p> <p>知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。</p> <p>理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(100WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。</p>				
<p>学力向上のためのアドバイス・授業を受けるに当たって守ってほしい事項等</p> <ol style="list-style-type: none"> 授業では積極的に言語活動に参加しましょう。間違いを恐れず、どんどん英語を話しましょう。 自分で発音できない英語は聞き取れません。リスニングの向上のために教科書の「音読」を毎日しましょう。英語らしい発音も心がけましょう。 長文はWPMを意識しながら読み、分からない単語は推測して読めるように心がけましょう。 新出の単語、文法は必ず復習し、どんどん覚えて使しましょう。 教科書、参考書、辞書は必ず持参し、忘れ物がないようにしましょう。辞書(紙のもの)を使いこなせるようになろう。 「骨太の英語力」を身につけるためには家庭学習が必須です。課題は全てこなし、期限を守って提出しましょう。 					

別添資料2-3

平成25年度一関一高シラバス

教科 外国語 英語

第2学年 A組～F組

科目	ライティング	目標	日常生活に関するテーマや自分の関心のあることについて、パラグラフの構造を意識しながら、10分で100語程度のまとまりのある文章を書くことができる	単位数	2	単位	
				時数	70	時間	
使用教科書・副教材		Magic Hat (教育出版)					
期 月	学習項目(単元)		学習事項			備考	
1	4	Part 3 Lesson 1 Pierced Ears Lesson 2 Spoiled Pets	時間的順序 テーマについて時間的順序を追って文を書く 例証 証拠や事例を列挙する表現(furthermore, another..)を用いて文を書く			新総合英語 スクランブル(英語問題総合演習) パラグラフライティングセミナー 英語構文80	
	5	Lesson 3 Sports Lesson 4 The View from My Verand	分類 分類の基準を導入する語句(according to, some..., other ...等)を用いて文を書く 空間配列 位置を示す語句を用いて文を書く				
	6						
評価方法と評価のポイント		<p>関心・意欲・態度: 言語活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。</p> <p>表現: 既習の文法事項や表現を用いて、自分の意見を述べる事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で80語以上の文が書ける。</p> <p>知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。</p> <p>理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(80WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。</p>					
2	6	Part 3 Lesson 5 Coins Lesson 6 Economic Troubles Hurt the Environment	比較・対照 類似点や相違点を述べる表現、接続の表現を用いて文を書く。 原因・結果 因果関係を表す表現(lead to, as a result等)を用いて文を書く。			新総合英語 スクランブル(英語問題総合演習) パラグラフライティングセミナー 英語構文80	
	7	Lesson 7 Chocolate Lesson 8 A Second Official Language?	例示 実例を挙げて具体的に説明をすることで分かりやすい文を書く。 意見と理由 主張と理由を簡潔に書く				
	8						
評価方法と評価のポイント		<p>関心・意欲・態度: 言語活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。</p> <p>表現: 既習の文法事項や表現を用いて、自分の意見を述べる事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で90語以上の文が書ける。</p> <p>知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。</p> <p>理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(80WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。</p>					
3	9	Part 4 Lesson 1	自分の経験を書く			新総合英語 スクランブル(英語問題総合演習) パラグラフライティングセミナー 英語構文80	
	10	Lesson 2	自分の経験を書く(1)―身近な話題―				
	11	Lesson 3	自分の経験を書く(2)―社会的な話題―				
評価方法と評価のポイント		<p>関心・意欲・態度: 言語活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。</p> <p>表現: 既習の文法事項や表現を用いて、自分の意見を述べる事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で100語以上の文が書ける。</p> <p>知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。</p> <p>理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(90WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。</p>					
4	11	Part 1～Part 2 文法事項をまとめる	Part1～Part2の文法事項をまとめ、大学入試問題等に実際にチャレンジしてみる。			新総合英語 スクランブル(英語問題総合演習) パラグラフライティングセミナー WRITING MASTER	
	12						
	1						
評価方法と評価のポイント		<p>関心・意欲・態度: 言語活動において間違いを恐れず参加する積極的な姿勢が見られる。出された課題期限を守って提出することができる。</p> <p>表現: 既習の文法事項や表現を用いて、自分の意見を述べる事ができる。与えられたテーマについてWord Mapを用いて10分で100語以上の文が書ける。</p> <p>知識: 既習の文法事項や重要表現を理解し、正しい表現を選択することができる。教科書の表現や単語を正確に書くことができる。</p> <p>理解: 初見の英文を目的に応じた速さ(100WPM)で読み、必要な情報を読み取ることができる。</p>					
<p>学力向上のためのアドバイス・授業を受けるに当たって守ってほしい事項等</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 既習内容の課題は、まずは辞書を使わずに自分の力でやってみましょう。 2. 1のあと、分からない部分を調べて英文を完成させましょう。 3. 新出の文法や表現は積極的に使って覚えましょう。自分の考えや感じたこと、身近な内容をどんどん表現してみよう。 4. ライティングの前にはMappingとスピーキングが大事です。4技能をフルに使ってライティングをしましょう。 5. 「骨太の英語力」をみにつける為には家庭学習が必須です。課題は全てごなし、期限を守って提出しましょう。 							

別添資料2-4

平成26年度一関一高シラバス

教科 外国語

第3学年 3A組～3F組

科目	リーディング	目標	単位数	3	単位
		英語を読んで、情報や書き手の意向などを理解する能力を更に伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。	時数	105	時間
使用教科書・副教材 POLESTAR Reading Course (Revised) (数研出版)、読解問題集、センター試験問題集、等					
期	月	学習項目(単元)	学習事項	備考	
1	4	POLESTAR Reading Unit1 Lesson1 Lesson2 Lesson3	○教科書では標準的な英文の情報読み取りと基本的な単語や表現を身につける。 ・Unit1ではまとまった英文の書き方と読み方を確認し、他人にその内容を伝える 推測、スキミング、スキミング等のリーディングスキルを確認する 時間的順序で書かれている情報を読み取る ・Unit2では長めの英文の内容を読み取り、その内容について自分の意見や考えを伝える 時間的順序、それに伴う場所の記述を整理しながら内容を読み取る 対比、列挙等の英文構造を見抜き、原因・結果や目的の関係を読み取る 科学的文章を読んで自分の意見を使える事ができる	CROSSBEAM S2 (総合問題集) 速読英熟語	
	5	Unit 2 Lesson 5 Lesson 7	目標 1 WPM110以上の力をつけること 2 スキミング・スキミングなどを使い速読できること 3 教材の音声を2回聞けばだいたい内容を理解することができる		
	6				
評価方法と評価のポイント		①関心・意欲・態度:コミュニケーションに関心をもち、積極的な態度で言語活動に参加することで、他者とのコミュニケーションを図ろうと努力しているか。 ②表現の能力:日常的な話題について、情報や考えなど相手に伝えようとする事柄を、英語で話したり書いたりして、適切に表現することができるか。 ③理解の能力:日常的な話題について、英語で聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手に伝えようとする事柄を理解することができるか。 ④知識・理解:英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。			
2	6	Unit2 Lesson 9 Lesson10 Lesson12	パラグラフ間の関係を考えながら文全体を捉える 比較的易しい英文でパラグラフの主題文をすばやく見つける 指示語や抽象的な表現が何を表しているのかを考えながら読む練習をする 物語文において指示語などを明確にしていきながら速読する 論理的な文章を読んで、メリット・デメリットの両面を鑑み自分の意見を表現できる	Cutting Edge 1 (大学入試英文読解問題集) ※予習前提の演習授業 ※教科書後18題を2期に終える 速読英熟語	
	7		目標 1 WPM120以上の力をつけること 2 ディスコースマーカ―などに注意して速読できること 3 教材の音声を1回聞いてほしい内容を理解することができる	Cutting Edge 2 (大学入試長文読解問題集) ※予習前提の演習授業 ※20題を2,3期に終える	
	8				
評価方法と評価のポイント		①関心・意欲・態度:コミュニケーションに関心をもち、積極的な態度で言語活動に参加することで、他者とのコミュニケーションを図ろうと努力しているか。 ②表現の能力:日常的な話題について、情報や考えなど相手に伝えようとする事柄を、英語で話したり書いたりして、適切に表現することができるか。 ③理解の能力:日常的な話題について、英語で聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手に伝えようとする事柄を理解することができるか。 ④知識・理解:英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。			
3	9	実践演習	・2次試験や私立大学を見据えた記述力の養成とセンター試験などのマーク型問題をバランス良く解き実力をつけていく ・問題集などを必要に応じて導入していく ※後半からはセンター試験対策を主に、2次記述対策も併せて行っていきます	Cutting Edge 2 (大学入試英文読解問題集) ※予習前提の演習授業 ※20題を2,3期に終える 速読英熟語	
	10		目標 1 WPM130以上の力をつけること 2 スキミングなどを使い速読して必要な情報を把握できること 3 教材の音声を1回聞いて内容をほぼ正確に理解することができる	その他問題集	
	11				
評価方法と評価のポイント		①関心・意欲・態度:コミュニケーションに関心をもち、積極的な態度で言語活動に参加することで、他者とのコミュニケーションを図ろうと努力しているか。 ②表現の能力:日常的な話題について、情報や考えなど相手に伝えようとする事柄を、英語で話したり書いたりして、適切に表現することができるか。 ③理解の能力:日常的な話題について、英語で聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手に伝えようとする事柄を理解することができるか。 ④知識・理解:英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。			
4	11	センター試験対策 (2次私大対策も含む)	・センター試験の形式に慣れ、時間内に正解を導くことができるように問題演習を行う ①発音・アクセント問題への対応:カタカナ英語など類出問題は確実にしておく ②文法・語法問題など知識で解ける問題は確実に得点する。文法・語法の復習確認 ③脱落文挿入問題など論理的思考を必要とする問題への対応:リーディングメソッドの確認 ④情報読み取り問題への対応:スキミングなどの速読方法の確認	センター英語模倣演習 センター過去問題集 マーク式総合問題集 その他問題集	
	12		・2次私大対策:記述問題を演習するだけではなく、選択肢問題正解をより確実にする ※2次記述力無くして合格を勝ち取るのは難しい。英語が自分の得意源だと思えるようにする ※英文への対応は作文などの表現力を身につけるためにも有効です		
	1	2次私大対策	目標 1 WPM150以上の力をつけること 2 パラグラフ間の関係を把握しつつ速読で600語以上の英文を正確に読めること 3 高度な文構造の英文を自分で分析し内容把握できること		
評価方法と評価のポイント		(定期考査なし)			
<p>学方向上のためのアドバイス・授業を受けるに当たって守ってほしい事項等</p> <p>①教科書を使った演習では、論理の展開、速読、語彙の増強などを主に行う</p> <p>②英語の総合的な力をつけ、使用するために、高度な活動を行うこともありうる → 活動はそのまま評価につながります</p> <p>③文法・語法などは、自分で積極的に、チャートやスクランブル英文法を参照して定着に努める(ライティングの授業でも確認します)</p> <p>④単語・熟語に関しては、速読英単語[必修編]・速読英熟語は必修、それ以上の語彙力を長文を通して身につける → 自分で繰り返し単語は見ておく</p> <p>⑤センター試験8割以上の力と2次私大の記述力をつけるために、指示された「予習」や「復習」は絶対に行う</p> <p>⑥定期考査は、基本的に「初見」の問題で、授業での演習で培った力を測るために行う(授業と考査の両方で評価は決まる)</p>					

別添資料2-5

平成26年度一関一高シラバス

教科 外国語

第3学年 3A組～3F組

科目	ライティング	目標	英語を読んで、情報や書き手の意向などを理解する能力を更に伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。	単位数	2	単位	時間
使用教科書・副教材	Magic Hat Writing (教育出版)、英作文問題集、センター試験問題集、等						
期 月	学習項目(単元)		学習事項			備考	
1	4	Magic Hat Part 3 Paragraph Writing	○教科書では2年次までに身につけた英語の パラグラフの書き方 を再確認する パラグラフの書き方の確認 時間的順序を使った パラグラフの書き方 例証を使った パラグラフの書き方 分類を使った パラグラフの書き方 ○WRITING MASTERでは 文法を復習し、実践的な英作文に取り組む 。 ○帯活動としてリスニング問題に取り組む			WRITING MASTER (英作文問題集) ※予習前提の演習授業 1期では文法編を終える Listening Ace 10 (リスニング問題集)	
	5	Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3 Lesson 4					
	6		目標 1 論理的な英文を100語程度で書くことができる 2 概ね論理的に相手に自分の意見を伝えることができる 3 他人が書いた英文の文法間違いを指摘することができる				
評価方法と評価のポイント	①関心・意欲・態度:コミュニケーションに関心をもち、積極的な態度で言語活動に参加することで、他者とのコミュニケーションを図ろうと努力しているか。 ②表現の能力:日常的话题について、情報や考えなど相手に伝えようとする事柄を、英語で話したり書いたりして、適切に表現することができるか。 ③理解の能力:日常的话题について、英語で聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとする事柄を理解することができるか。 ④知識・理解:英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。						
2	6	Magic Hat Part 3 Paragraph Writing	○教科書では2年次までに身につけた英語の パラグラフの書き方 を再確認する 比較・対照を使った パラグラフの書き方 原因・結果を使った パラグラフの書き方 例示を使った パラグラフの書き方 意見と理由を使った パラグラフの書き方 ○WRITING MASTERでは、あるテーマに沿って自分の考えを書きそれを相手に話して伝える授業を行う ○問題集などを使い条件作文演習や文法語法についての確認を効果的に行う ○帯活動としてリスニング問題に取り組む			WRITING MASTER (英作文問題集) ※予習前提の演習授業 2期ではテーマ別を終える 入試必携英作文 (英作文問題集) 他問題集	
	7	Lesson 5 Lesson 6 Lesson 7 Lesson 8					
	9		目標 1 論理的な英文を120語程度で書くことができる 2 論理的に相手に自分の意見を伝えることができる 3 文法や語法の正確さを意識して英文を書くことができる				
評価方法と評価のポイント	①関心・意欲・態度:コミュニケーションに関心をもち、積極的な態度で言語活動に参加することで、他者とのコミュニケーションを図ろうと努力しているか。 ②表現の能力:日常的话题について、情報や考えなど相手に伝えようとする事柄を、英語で話したり書いたりして、適切に表現することができるか。 ③理解の能力:日常的话题について、英語で聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとする事柄を理解することができるか。 ④知識・理解:英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。						
3	9	実践演習	・2次試験や私立大学を見据えた記述力の養成とセンター試験などのマーク型問題をバランス良く解き実力を付けていく ・問題集などを必要に応じて導入していく ※後半からはセンター試験対策を主に、2次記述対策も併せて行っていきます			(問題集等)	
	10						
	11		目標 1 論理的な英文を150語程度で書くことができる 2 既習事項を使い整序問題などの問題に対応することができる 3 意見文などの要約英文を自分で作る事が出来る				
評価方法と評価のポイント	①関心・意欲・態度:コミュニケーションに関心をもち、積極的な態度で言語活動に参加することで、他者とのコミュニケーションを図ろうと努力しているか。 ②表現の能力:日常的话题について、情報や考えなど相手に伝えようとする事柄を、英語で話したり書いたりして、適切に表現することができるか。 ③理解の能力:日常的话题について、英語で聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとする事柄を理解することができるか。 ④知識・理解:英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。						
4	11	センター試験対策 (2次私大対策も含む)	・センター試験の形式に慣れ、時間内に正解を導くことができるように問題演習を行う ①発音・アクセント問題への対応:カタカナ英語など頻出問題は確実にしておく ②文法・語法問題など知識で解ける問題は確実に得点する:文法・語法の復習確認 ③不要文指摘問題など論理的思考を必要とする問題への対応:リーディングメソッドの確認 ④情報読み取り問題への対応:スキミングなどの速読方法の確認			(問題集等)	
	12						
	1	2次私大対策	・2次私大対策:記述問題を演習するだけでなく、選択肢問題正解をより確実にする ※2次記述力無くして合格を勝ち取るのは難しい:英語が自分の得意源だと思えるようにする ※作文をすることで英文読解などの力を身につけるためにも有効です				
2		目標 1 論理的な150語程度の英文を時間をかけずに正確に書くことができる 2 他人の書いた英文を要約することができる 3 自分が書いた(話した)英語で聞き手を納得させることができる					
3							
評価方法と評価のポイント	(定期考査なし)						
学方向上のためのアドバイス・授業を受けるに当たって守ってほしい事項等 ①教科書を使った演習では、論理展開の仕方の確認などを主に行う ②英語の総合的な力をつけ、使用するために、高度な活動を行うことありうる → 活動はそのまま評価につながります ③文法・語法などは、自分で積極的に、チャートやスクランブルを参照して定着に努める(分からないことはその日のうちに解決) ④単語は、速読英単語[必修編]・速読英熟語は必修、それ以上は作文の作業を通して身につける → 自分で使うことで語彙力はアップ! ⑤センター試験8割以上の力と2次私大の記述力をつけるために、指示された「予習」や「復習」は絶対に行う ⑥定期考査は、基本的に「初見」の問題で、授業で演習した力を測るために行う(授業と考査の両方で評価は決まる)							